

第二相扶園 だより

令和4年夏発行号



社会福祉法人 相扶会
庄原市デイサービスセンター-第二相扶園
庄原市板橋町 73-6
TEL: 0824-75-0880

新丸特任課長ごあいさつ

暑く長かった夏も終わりを迎え、実りの秋が近づいてまいりました。今年の夏は梅雨時期の長雨もほとんどなく、水不足から始まり猛暑で、クタクタになりながら誰も過ごしていましたね。その中で電力不足のため節電の指導、新型コロナウイルス感染症のため定期的な換気で、大変ご迷惑をお掛けしたと思います。色んなことがありましたが、今年も地域の方々と災害時の研修会ができたことは、みなさま方をお守りする立場の私たちにとって、とても意味のあることだったと思います。今年是他施設のケアマネさんも参加してくださり、色んな情報を得ることができました。これからもご本人、ご家族はもちろん、地域の民生委員さんや一人暮らし巡回相談員さん、ケアマネさん等と協力しながら安全対策の方法を学んでいきたいと思ひます。

第二相扶園統括責任者 新丸 高弘

新人職員紹介 (R4. 7月から勤務しております。)



育児休暇を経て、
勤めます。
笑顔と、優しい言葉で
皆様を支えていきたく
です。

深川唯 ケアワーカー



社会人、1年目にはります。
明るく、元気いっぱい、
優しい皆様に育て
いただきながら、
がんばります。

倉橋みな ケアワーカー



頼りにする看護職員です。
趣味は、手芸にマサマン
バレー(今はコロナで活動
できていない)とのことですが。

山田和咲 看護職員



職員ひとりひとりの
力を合わせて
皆様の暮らしを
支えられるよう
がんばります。



令和4年8月6日(土) 災害時等研修会

講師をお迎えして、地域の皆様と災害時の対応について話し合う研修会を開催いたしました。



演題: 地域が取り組む災害予防の現状について

庄原市では、「個別避難計画」を作成し、要支援者の災害時の対応に備えておられます。市民ひとりひとりが災害を「我がこと」とする意識が大切だと思います。地域コミュニティの力を借りたいところから、市民の命を守っていくような体制づくりに取り組んでおられます。



講師: 庄原市社会福祉課
課長 酒井 繁輝氏



グループワーク

民生委員、ひとり暮らし高齢者等巡回相談員、福祉関係者、ケアマネジャー、地域包括支援センター職員、PILソニック、田中様(助言)第二相扶園職員グループに分かれ、課題について話し合いました。それぞれの地域の取り組みについて情報共有でき、充実した研修会となりました。

日頃から身近な人が声をかけ合い、協力して行動する「隣組精神」とも重要になりますね。

第二相扶園 活動の紹介



山内の広報誌に掲載されました!

8月 千羽鶴の奉納



— 千羽づるに願いをのせて —
 8月3日(水)に山内にある原爆慰霊塔にお参りして、山内自治振興センターに千羽づるを奉納させていただきました。平和の思いを込めてご利用者からも、戦争に対する気持ちや、ウクライナの方への思いなどを絵詞いひから作成しました。全部で4000羽!! 沢山の想いのためです。ご協力いただいた皆様感謝いたします。中美香

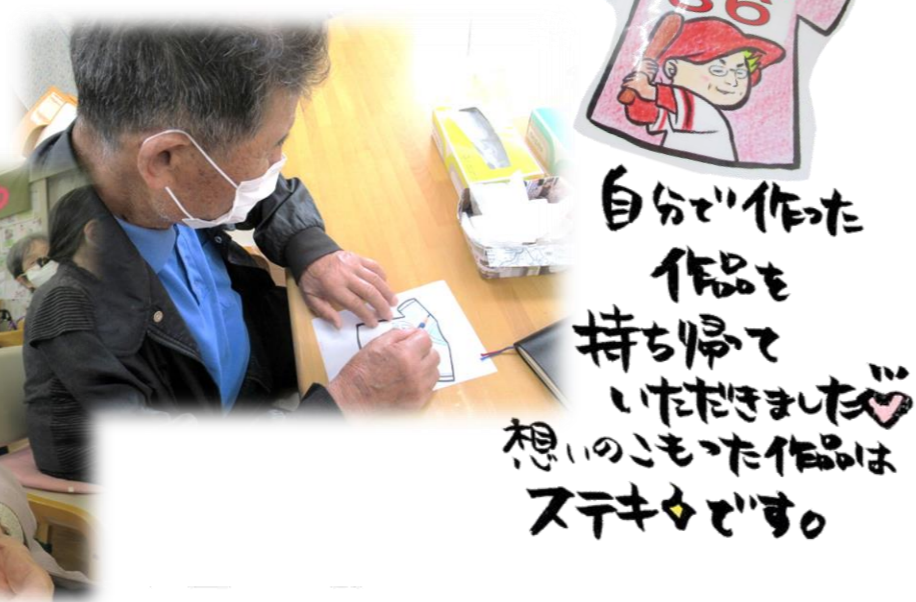
〈リハビリ活動〉猛暑の中、室内でできる筋トレ



フロアでは、リハビリの一環として「つま先立ち」に取り組んでいます。下肢筋力を鍛えることで、転倒防止につながります。ふくらはぎは「第二の心臓」動かすことで、むくみや冷えの改善につながります。
5回を3セット、動く前に行うことが効果的!!
 ご自宅でもぜひ取り組んでみて下さい!!
 ※痛い時は無理のないように!!



母の日、父の日のプレゼントを作成しました



自分で作った作品を持ち帰っていただきます!!
 想いのこもった作品はステキです。

コロナに負けないパワーをもって

一緒にがんばりましょう! エイエイ!



第二相扶園火田では、夏の野菜が収穫できました。昼食のお供のものになり、つくだ煮にしたり、皆様の栄養になっています。



〈ゴーヤのつくだ煮〉レシピ

- | | | |
|----|----------------|----------------------------------|
| 材料 | ・ゴーヤ ... 500g | ① ゴーヤを切って種と中の綿を取り除きます。 |
| | ・しょうゆ ... 50cc | ② うすく切った、ゆでこぼします。(水気を切る) |
| | ・砂糖 ... 100g | ③ 砂糖、しめ油、酉酢をあわせ、ゴーヤを入れて中火で煮る。 |
| | ・酉酢 ... 40g | ④ 汁気がなくなるまで煮て、カツオブシとゴマを入れて出来上がり。 |

長里調理師が 皆さんにふるまいます!!

〈お知らせ〉

9月の行事は敬老会を企画してお待ちしております。

まだまだ暑い日は続きますが、水分補給を行い、適度な運動、休息、笑顔も大切にしながら、前を向いてすごしていきましょう!!

お詫び

令和4年の夏、全国的に新型コロナウイルス感染症が爆発的に増え、当施設でも陽性者が数名確認されました。その度にみなさま方には、不安な思いやご迷惑をお掛けし大変申し訳なく思っております。しかし、日ごろから手洗いや消毒、検温などの予防策を講じてきたお陰で感染の拡大はありませんでした。これもみなさま方が自宅での検温や到着時の手洗いなど率先して行ってくださった結果と感謝しております。

これからもできる限りの感染防止対策を実施して、みなさま方の安全と健康をお守りしたいと考えております。そして、感染したこと(感染した人)を誹謗中傷するのではなく、みんなでみんなを守っていくという気持ちを持ち続けられる施設でありたいと願っております。

※相扶会職員は、相扶会のモットーでもある「和顔愛語(わけんあいご)」~いつも、誰に対しても「なごやかな笑顔とやさしい言葉で接する」~を実践していきます。

なお、この「和顔愛語」には「先意承向(せんいじょうもん)」という言葉が続きます。「先意承向」とは「先に相手の気持ちを察して、相手のために何ができるか自分自身に伺いいただく」ことです。いずれも浄土真宗のお経の中に出てくる言葉ですが、これからもこの気持ちを大切に選ばれる施設を目指します。

第二相扶園統括責任者 新丸 高弘